

2015年度

# 南山大学・豊田工業大学連携講演会

テーマ

「聴くこと、話すこと」  
一日頃の会話からカウンセリング、手話まで

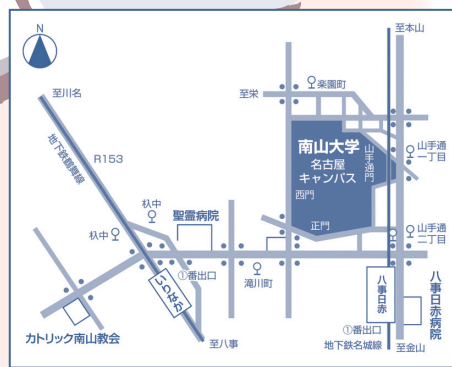
参加費  
無料

日時

11月15日(日) 14:00~16:30  
(13:30開場)

会場

南山大学 D棟地下1階 DB1教室



### 【名古屋キャンパスへのアクセス】

●地下鉄名城線「八事日赤」駅より徒歩約8分  
※駐車場はございませんので、公共交通機関をご利用ください。

スケジュール

- ◆ 開催挨拶
- ◆ 連携趣旨と概要・実績等の紹介 (5分)
- ◆ 講演 1: 「聴くこと—カウンセリングの立場から—」  
南山大学人文学部 坂中正義教授
- ◆ 講演 2: 「手話とはどのような言葉か」  
豊田工業大学工学部(外国語分野担当) 原大介教授
- ◆ 質疑応答

## 講演:01

南山大学  
人文学部  
坂中 正義 教授



### 『聴くこと—カウンセリングの立場から—』

コミュニケーションというと、とかく話すことや自分を如何に伝えるかに光が当たりますが、聴く相手がいてはじめて話すことがいきてきます。なにげなくやっている「聴く」行為は一見消極的な行為にみえますが、実は極めて積極的な行為で、このことで話し手は、ほっとしたり、いきいきしたり、何かに気づいたりとさまざまな影響を受けていきます。ここでは、聴くことを援助の中核にするカウンセリングや心理療法の立場からその意義を少しでもお伝えできたらと考えています。

## 講演:02

豊田工業大学  
工学部(外国語分野担当)  
原 大介 教授



### 『手話とはどのような言葉か』

最近、テレビや街中で目にする機会の多い手話ですが、手話がどのような仕組みを持ったコミュニケーション手段であるかはあまり知られていません。手話は日本語から作られた記号の体系、またはジェスチャやパントマイムのようなボディ・ランゲージだと思われる方もいるかもしれませんが。今回の講演では、手話がどのような特徴を持った言葉であるか、手話と日本語は言語的にどのように異なるのかについて、言語学の立場から分かりやすく解説したいと思います。

申込方法	応募は南山大学Webページの所定フォームからご応募ください。ハガキでも受け付けます。(電話・FAXでは受付けておりません) ハガキで応募される場合は、参加希望者および同伴者(1名まで)の郵便番号、住所、氏名(ふりがな)、年齢、連絡先電話番号をご記入ください。
申込期限	2015年10月31日(土) ※消印有効
定員	300名(参加費無料、事前申込制。先着順で受け付け、参加者には後日招待券を送付。)
申込先	〒466-8673 名古屋市昭和区山里町18 南山大学学長室「連携講演会」係 Webページ <a href="http://www.nanzan-u.ac.jp/Menu/koho/toyokou_list.html">http://www.nanzan-u.ac.jp/Menu/koho/toyokou_list.html</a> (南山大学・豊田工業大学連携ニュース)



お問合せ先：南山大学学長室 / TEL 052-832-3113 豊田工業大学渉外広報グループ / TEL 052-809-1764

個人情報の取扱について…収集した個人情報は、受講・キャンセル受付、受講票の作成・発送、受講者リストの作成、講演会受付・今後の講演会開催のご案内のために利用します。なお、収集した個人情報は、受講票発送手続きのために委託業者にも提供いたします。



南山大学



豊田工業大学